

修了者の活躍事例

VOICE

日本ホイスト株式会社 様

K・W 様（30代）
（前職：郵便局員）

CAD・NC機械科
（6か月訓練）

令和6年2月 入所
令和6年7月 修了



●修了者の声

現場実習が多いのでCAD・NC機械科を選びました

親戚が職業訓練に通っていたため、職業訓練については知っていました。以前からCADに興味がありCAD・NC機械科とCAD・ものづくりサポート科で迷いましたが、工作機械の操作など現場実習のカリキュラムに多く時間がとられていたのでCAD・NC機械科を選びました。

訓練で学んだ知識が実務で役立っています

私はハローワークの適職診断で平均より空間判断力がやや低いとの結果が出ており、訓練中もそれを自覚することが多かったです。三方向からの投影図を描く課題や3DCADで思う形状を作ることなどで苦戦し、本質的にこの方面の仕事には向いていないかもしれないと落ち込むこともありました。

しかし苦労しながらも図面を描き上げたり、3D CADで想像通りの作品を作ることが楽しかったので、厳しくともCADに関連した仕事がしたいと改めて認識しました。

訓練中にCADの操作、機械図面で使われている専門用語を学んだことが、仕事場での理解に大いに役立ちました。

現在職場で使っているCADは、職業訓練で使用していたものではないためにコマンドの名称や使用感が異なりますが、機能に共通点が多いため受講してよかったと感じています。

指名求人がきっかけで就職につながりました。

ポリテクセンターでは訓練受講生の情報を企業に提供して、企業とのマッチングをする「指名求人」というシステムがあり、日本ホイスト（株）から声をかけていただきました。

就職を決めた理由は、採用選考前の会社見学の際に従業員の方々が生き生きと働かれている様子を拝見し、私もこちらで長く働きたいと思ったからです。

目標はどんな図面にも対応できるようになることです。

現在は就職して1年4か月が経ちます。

日々上司の指示の下で日々業務に当たっていますが、いずれは一人でどんな図面でも内容を理解して、あらゆる業務をこなしていける人材になることが目標です。

●採用者の声

日本ホイスト株式会社
管理部 部長

制御盤チーム
板金課 課長



ポリテクセンターに通われる方は、ものづくりに興味がある、という認識で声をかけさせていただいております。

職業訓練で基礎技術学んだうえで、入社していただいておりますが、クレーンづくりについてひとつひとつ実直に学んでいる姿勢を感じており、ミスマッチは感じておりません。

会社概要

日本ホイスト(株)

所在地 広島県福山市
創立 1950年

現在ポリテクの修了生が
全国で8名、岡山では4名が活躍

K・W 様の業務



主にクレーンを制御する制御盤箱の展開図をCADで作成しています。

そのほかにNC機械・協働ロボットにワークをセットしての溶接や、部品を取り付ける中板へのナットの圧入作業、パーツの面取り作業などをおこなっています。

<事業内容>

天井クレーン、橋形クレーンの製造会社です。

商談・現場確認、提案・仕様打ち合わせ、設計から製作、取付、試運転・引き渡し、アフターサービスまで一連の工程を担っております。

また、クレーンのみならず、巻上機や周辺機器についても製造をおこなっています。

